
自殺（精神を殺す）

聖魔光闇

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

自殺（精神を殺す）

【Nコード】

N83010

【作者名】

聖魔光闇

【あらすじ】

自分を殺そうとした。自分の精神を殺そうとした。

(前書き)

気が狂ってる。

半分実話です。

『死のうとした』

厳密に言くと『精神を殺そうとした』

『自我を殺そうとした』

『自分という存在を殺そうとした』

いわゆるOD。別に死にたかった訳じゃない。自分が嫌になった。というのが本音。

仕事の自分。家の自分。家庭の自分。独りの自分。全部同じ自分で違う自分。

それら全てを壊したかった。それら全てを壊して破壊してしまいたかった。

苦しみと悲しみと、自分で自制出来ない葛藤と、全てを零にしてしまいたかった。

自分の勝手。家族を顧みない勝手。親の気持ちを考えない勝手。いろんな勝手が交差して、薬を飲んでいた。

飲んだら、手足が痺れてきた。眠たくなってこなかったが、手足が痺れてきた。

その後の事は覚えていない。家族や親から、こんな事をしていたと教えてもらっても全く自分の事とは思えない。

そんな話を聞いて、今度は死にたくなつた。自分の知らない自分。そんな話を聞いて死にたくなつた。

頭がぼくつとする。足元がフラつく。マトモに歩けない。立っている事もやつとだった。タバコがすすみ、食欲旺盛。タバコを食べて死んでやろうかと思つた。食欲旺盛ならタバコも食べれるだろう。が、自制心がそれをさせなかった。

私は死にたいのでは無い。自分の心を殺したいだけ。自分の頭を壊したいだけ。

『精神を殺そうとした』

『自我を殺そうとした』

『自分という存在を殺そうとした』

ただそれだけ。

そんな弱い自分も嫌いだ。

違う意味で死にたい。

死は体を壊すだけでない、心を精神を壊すのも殺すと表現出来るのではないか。

私は、精神を殺したい。
この弱い精神を

（後書き）

これは衝動的出来事。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8301o/>

自殺（精神を殺す）

2010年11月10日22時30分発行